



ユネスコ文化講座「世界遺産はこうして始まった」

主催：目黒区教育委員会 主管：NPO 法人目黒ユネスコ協会

日時：令和4年7月23日（土）14：00～16：00

会場：緑ヶ丘文化会館 参加者 27名

講師：須磨 章 氏（NHK 文化センター講師）



講師の須磨章氏は、NHK 世界遺産事務局長として2003 年から 10 年以上に亘って世界遺産プロジェクトに携わってこられた。今なお NHK 文化センターにて世界遺産講座の講師としてご活躍中だ。

須磨氏は最初に、現在のスペインにある、セゴビアの水道橋の話から始められた。ローマ帝国が1世紀に建設し、19世紀まで2000年近く町に水を運び続けていた。現存する水道橋の中で最も完璧なものだ。当時のローマ帝国の技術の高さに驚かされる。ヨーロッパの重厚長大な「石の文明」が西洋市民に行き渡る顕著な例だ。ここで、Outstanding Universal Value（人類にとって顕著で普遍的な価値）という概念が世界遺産のキーワードとなる。

次に木の文明として、マラムレシュの木造教会群（ルーマニア北西部）のシュルデシテ教会（8つの世界遺産）の説明。樅の木に囲まれたこの地では、文字通り「ゆりかごから墓場まで」すべて樅の木で作られている。樅の木は尊く、キリストの身体そのものと考えられているため、建物には釘1本も使われていない。樅ノ木のように正直でまっすぐにという言い伝えがあるそうだ。

Authenticity（真正性、信ぴょう性、真実性）という2番目の概念のキーワードがあがる。

3番目に土の文明（泥から生まれた街）西アフリカのマリ共和国のジェンネの街だ。

サハラ砂漠に近く、ニジェール川が運んでくる泥で築かれた大きなモスクだ。ジェンネの街はモスクだけでなく、全てが泥でできている。暑さを遮る日干し煉瓦で、集会所も、学校も家々も作られる。女性がはくスカートの模様までも泥染めだ。ニジェール川の泥を乾季にせき止め、

米や稗を混ぜて寝かせ、壁塗りが家作りはじまる。モスクの化粧直しは祭りのようで、大人も子供も皆で壁塗りの儀式をする。

泥の文明では、もう一つ、イエメンのシバームだ。「砂漠のマンハッタン」と呼ばれ、家々はすべて泥でできているが、建物は高層住宅なのだ。モロッコの「フェズ旧市街」も泥で作られた迷宮都市だ。地球上の30パーセントくらいはこうした泥文明のなかに暮らしていると思われる。

ここで、世界遺産条約とは、そもそもどのような経緯で出来たか？について、須磨氏の解説。

1952年、エジプト政府がアスワン・ハイダムの建設計画を発表した。これにより、ナイル川岸に建つ古代エジプト文明の遺跡「アブシンベル神殿」がダムの上に沈んでしまうのは明白だった。

遺跡の保護はまだ行われていない当時、歴史学者の努力や、ユネスコの呼びかけもあり、世界各地でツタンカーメン展が開かれ、各国の理解を得た。その結果、各国が手を携えてラムセス2世像と神殿を救うことが出来た。救済活動が終了し、アスワン・ハイダムも完成した。

この類い稀な成功により、ユネスコによる世界遺産運動が始まっている。1972年の世界遺産条約締結だ。

今では条約に190か国が加盟しているが、そのうち世界遺産登録されているのは、30か国に過ぎない。世界遺産がただ単に、人類にとってかけがえのない文化遺産や環境を守るためだけでなく、世界平和にも貢献していつてくれることを願ってやまないものである。

理事 山田 峰子



支援通信 ウクライナ避難民支援・緊急募金 ご報告とお礼



在日ポーランド商工会議所と
カノッサ修道女会の方々



支援物資



現地の様子

ウクライナから避難してきた方々の支援のために、目黒ユネスコ協会会員の皆様より寄付頂いた募金と、青年会員や協会会員と共にユネスコスクールである目黒区立五本木小学校の子ども達が行った街頭募金の金額の総額は、366,625 円となりました。全額を、在日ポーランド商工会議所を通じてカノッサ修道女会ポーランド支部へ寄付させて頂きました。

寄付金は修道女会を通して避難している子ども達の教育費や医療費などのために充てられるとの事です。ご参加ご協力頂いた皆様に心より感謝申し上げます。また、支援を行い、写真をご提供頂いた在日ポーランド商工会議所とカノッサ修道女会の方々へも御礼申し上げます。

支援委員会 小村 恵子

支援通信 『平和祈念のつどい』と千羽鶴



日時：2022 年 8 月 6 日(土)9:30～

場所：目黒区民センターホール、

主催：目黒区

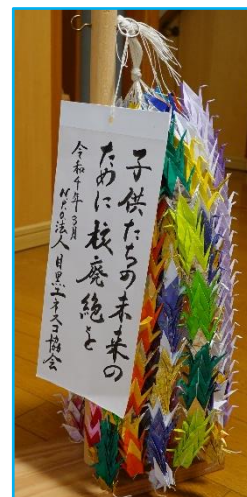
広島では 8 月 6 日、米国による原爆投下から 77 年の節目となる「原爆の日」を迎えた。目黒区では平和都市であることを内外に宣言しており、戦争の悲惨さ、平和の尊さを次世代に伝えるため、3 年振りの平和祈念のつどいが開催された。

青木区長の挨拶や、献花後、小中学生の「平和記念標語」の優秀者の発表や表彰、「平和の特派員」6 名の高校生による体験報告会があり、「平和について考えることが大切」「何も知らないことが恐ろしいこと」など、未来への希望へと繋がる力強いメッセージを聴くことができた。

広島での平和祈念式へは目黒区代表の中学生が「平和の特派員」として参列した。目黒ユネスコ協会からの千羽鶴は、昨年と同じく、為季会長名で、直接広島市に送り、「原爆の子の像」へ供えていただいた。

目黒区民の 90%が戦後生まれの今日であるが、この千羽鶴に願いを込め、お互いが憎しみ合うことを止めて、お互いを尊重し許しあう心を持てる世の中を心より祈念したい。

広報委員会 山田 香代



【「めぐろ平和の鐘」の由来】

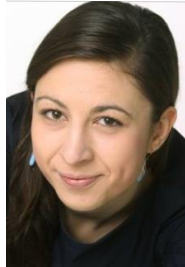
「めぐろ平和の鐘」は、広島の「平和の鐘」の作者の香取正彦氏（人間国宝・目黒ユネスコ協会元理事）から、目黒区が平和都市宣言区になった昭和 60 年に広島の「平和の鐘」と同じ鐘が寄贈されたものである。

自主語学講座一覧

国際理解・国際交流など、ユネスコ運動推進活動



お願い：新型コロナウイルス感染防止のため、語学教室が急遽延期中止になる場合があります。ご了承ください。ご参加
&見学希望される場合は必ず事前に協会メール宛（Email：meguro@unesco.or.jp）お問合せをお願いします。

フランス語（初中級）	フランス語（初中級）	ドイツ語（初級）
 秋枝(あきえだ) シュザンヌ 先生	 伊藤クロード・ アンヌ先生	 イザベル・ ゴイ先生
目黒区民センター社会教育館 水：10:30～12:00 担当：山田 峰子 フランス語の経験も目的も様々なクラスですが、文化や歴史に精通されているシュザンヌ先生の説明は、学ぶ意欲を刺激してくれます。今期はパンの起源～普及の過程をフランス語の資料で文法を織り交ぜながら勉強しました。質問にも大変親切に応じて下さいます。(M.S)	ZOOM クラス 木：9:30～11:00 担当：雲野 右子 初中級のテキスト『EN SCENE II』で学んでいます。アルザス出身で、明るく親しみやすい先生のもと、とてもアットホームなクラスです。Petit à petit, l'oiseau fait son nid. 努力すれば事は成就する。	緑が丘文化会館 火：10:00～11:30 担当：小泉 政夫 開講から4年半になりますが、今年1月にはドイツ語受託クラス（目黒区教育委員会主催）より多数の新メンバーを迎えました。個々のレベルは様々ですがスムーズな日常会話を目指し楽しく勉強しています。ご興味のある方は見学にいらして下さい。
イタリア語	英語（初級）	英語（初中級）
 シモーナ・ マリアーニ 先生	 ジェフ・ モーエン先生	 ジェフ・ モーエン先生
緑が丘文化会館 木：14:00～15:30 担当：宮城 典子 昨年9月から初級が始まり現在は自主講座です。OPERA PRIMA Vol.1 をテキストにイタリアの生活を、最近では過去形を学び始めました。9月からは Vol.2 に入ります。楽しいマリアーニ先生と一緒に、笑い声の絶えないクラスです。 「先生の陽気さでクラスが一つに纏まった楽しい講座で、時々脱線しますが、それも会話が盛り上がる要因です。(M.K)」	中目黒スクエア 水：13:30～15:00 担当：向畑 世津子 コロナ禍、クラス運営は難しいところもありますが、英語大好き、笑顔のたえないメンバーばかりです。 「英語のレッスンと言うと少々緊張しますが...ジェフのクラスは皆とても楽しそうで、こんなクラスは珍しい」と会員の S.S さんから感想を頂きました。	目黒区民センター社会教育館 木：10:00～11:30 担当：谷澤 眞知子 明るく熱心なジェフ先生のご指導の下楽しく勉強しています。先生は、生徒一人一人のことをよく把握されていて、各々に合った質問や投げ掛けをして下さるので、会話が弾みます。(松永 まり子) ジェフ先生の英語の授業はエキサイティングで毎回楽しく興味深いです。また仲間の皆さんとの交流も多くとても充実しています。 (平野 由紀子)

新型コロナウイルス感染防止のため、ご了承ください！

恒例事業の【バザー・目黒ユネスココンサート】は中止になりました。また、9月以降の活動も、**延期**および**中止**になる場合があります。ご理解の上ご了承ください。

★国際交流ひろば①

ふろしき再発見 ～包む文化を見直そう～

日時：2022年10月29日(土) 14:00～16:00

場所：緑ヶ丘文化会館(目黒区緑が丘 2-14-23)

講師：京都「むす美」山田 悦子 氏

定員：30名 (応募多数の場合は抽選)

対象：目黒区在住・在勤者 及び 外国人

締切：10月18日(火)

参加費：500円(含 風呂敷代)

申込方法：目黒ユネスコ協会宛に往復はがきでお申し込みください。【宛先】〒153-0053 目黒区五本木 2-24-3
五本木小学校 内

＊講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を明記

★国際交流ひろば②

文楽鑑賞 12月公演 国立劇場

※11月号で詳細ご案内。

●第78回日本ユネスコ運動全国大会 in 木更津

ーオーガニックシティ木更津からの発信ー

日時：2022年11月26日(土)

会場：千葉県木更津市かずさ鎌足 2-3-9

かずさアカデミアホール

締切：9月30日(金)

参加費：一般 6,000円 30歳以下 3,000円

＊なお、申込みは参加希望者各自で行ってください。

問合せ：事務局(久富)まで

TEA TIME



～世界の子どもの詩集～

「道・明日へ」より抜粋

目黒ユネスコ協会(編) 出版：愛育社

『愛情、希望、人情、平和』

これは 詩人が話してくれた 愛と平和の話

詩人は

「人情さん」と話し合いたいと

人情さんを探しに 出かけたんだって

けれども「人情さん」は 姿を見せてくれない

なぜって 人情さんは 戦争の爆弾が怖かったから

けれども「人情さん」は

「平和さん」を探しに出かけたんだって

「平和さん」と手をつないで

二人の間に「人類さん」を入れたい……と思って

そして

「愛さん」と「希望さん」が一緒になったら

この地球から 悲しみの涙は 消えてしまう……と思って

アタナシオス・マリノポウロス(11歳 男子 ギリシャ共和国)

★理数教室「ロボットプログラミング教室」

日時：10月9日(日)14:00～16:00

会場：中央町社会教育館

講師：プログラボ目黒 岡 佑輔氏

対象・人数：小学校3年生～6年生 20名(先着順)

参加費：500円

申込み：メールにて meguro@unesco.or.jp住所、氏名、電話番号、学年、学校名、保護者
氏名を明記

担当者：倉田 茂

★ユネスコ文化講座② 江戸川 乱歩の生涯

日時：2022年9月18日(日) 10:00～11:30

会場：中目黒 GT プラザホール

希望者は、目黒協会までお問い合わせください。

■新入会員～ようこそ！～(敬称略)

◇檜崎 朋子 ◇川崎 茂 ◇爲季 登利子
以上3名(受付順)

活動日誌 7月～8月

■7/13(水) 発送連絡会

★7/23(土) 文化講座「世界遺産はこうして始まった」

■7/24(日) 第2回理事会

●8/6(土) 目黒区平和祈念のつどい

9月以降の予定

★9/2(金) 受託「ボランティアのための日本語教育研修講座」開始

▲9/6(火) 「目黒ユネスコ日本語教室」秋期開始

★9/6(火) 受託 日本語教室「初めて習う日本語」開始

★9/7(水) 受託 中国語初級講座

■9/14(水) 発送連絡会

★9/18(日) 文化講座「江戸川乱歩の生涯」

★10/9(日) 理数教室「プログラミング学習」

★10/29(土) 国際交流ひろば「ふろしき再発見」

●11/26(土) 日本ユネスコ運動全国大会 in 木更津

■目黒ユネスコ協会主催

●目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との協力事業

▲目黒ユネスコ協会の関連機関・団体との共催事業

★目黒教育委員会からの受託事業

最新情報を
HPからどうぞ！

【編集後記】

今年の猛暑から考える温暖化やSDG's、ウクライナ侵略や米中の対立から考える平和、日々耳にするニュースが、ユネスコの活動や理念に繋がっているということを入会してから実感しています。昨秋、思わぬ繋がりでお誘いいただき、会の名前と活動は何となく知っている、という程度の知識で入会しましたが、造詣の深い諸先輩方に囲まれながら、発見と勉強の日々が続いています。

遠藤 裕子